

県連小速報

令和4年度 No 3

9月15日発行

広島県連合小学校長会事務局

広島市東区光町一丁目 11-5-1003

TEL082-263-6381 FAX082-262-3822

E-Mail: kenrensho@do8.enjoy.ne.jp

📌 県連小 第3回理事会を開催 📌

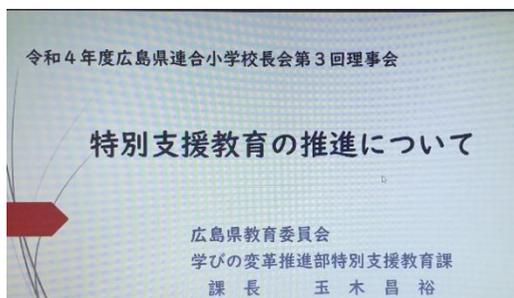
第4回理事会は、台風11号の接近により、9月6日(火)にオンラインで開催しました。

開会に先立って、広島県教育委員会特別支援教育課長 玉木昌裕様から、「特別支援教育の推進について」と題して指導講話をいただきました。障害のある

子供たちが顔を上げて生き生きと活動できる学級・学校づくりに向け、根拠資料を示し、ご自身の担任時代の経験もふまえながら、大変わかりやすく具体的な示唆をいただきました。ありがとうございました。

理事会は、坂田会長のあいさつ、各委員長からの活動状況報告に続いて、古本副会長が議長となって、広島県連合小学校長会教育研究大会福山大会、要望書「小学校教育の充実に関する文教施策および予算について」、令和5年度負担金、全連小対策・調研担当者連絡協議会等について協議しました。

坂田会長はあいさつで、福山大会が現地実行委員会の多大なご尽力で、今大会の成功だけでなく次年度の開催につながるものになったことへの感謝の気持ちを述べられ、また不祥事防止対策の一層の取組強化等について述べられました。



1 広島県連合小学校長会教育研究大会福山大会について



本会は、参集を最小限におさえ、オンラインと併用して開催しました。そのため、実践発表は第9分科会「社会形成能力」の河田校長先生（福山市立網引小学校）のみで、あと9提案は誌上提案となりました。

尊いお取組、発表準備をしてこられたにもかかわらず、会員先生の前で提案をして、ご意見を賜ることができなかった提案者の皆様、申し訳ございませんでした。

3年ぶりの参集開催。福山市では5年ぶり、県民センタ



ーふくやまを主会場とした開催は3年ぶり。これまでのノウハウはあるものの、コロナ禍では初の開催。さらに準備途中、開催方法変更等、現地実行委員会は大変なご苦勞をされました。

こんな中で開催した本大会は、その内容もすばらしく、運営も入念に準備されていることが伝わる見事なものでした。

2枚目の写真は終会の様子です。寄高現地実行委員長、坂田会長の挨拶はもちろんのこと、広島市小学校長会の藤川会長、さらには宮本前会長の挨拶もあるなど、様々な配慮がある大変温もりのある終会でした。

そして、現地実行委員の皆様の中には充実感と達成感がみなぎっていました。大会に携われました多くの関係の皆様に感謝申し上げます。

2 令和5年度県連小負担金等について

現在、県連小の負担金は、広島市を除く地域の会員からは33,000円、広島市の会員からは20,000円いただいています。

令和4年度から、全国連合小学校長会への負担金が1,500円増額されましたが、今年度は全連小島根大会への協力金のご負担もあることから、会員

の皆様のご負担が軽減できるよう、県連小負担金は据え置き、令和5年度から、1,500円増額することが昨年度の理事会で承認されています。



これについては、令和5年度総会での承認を経て施行いたします。

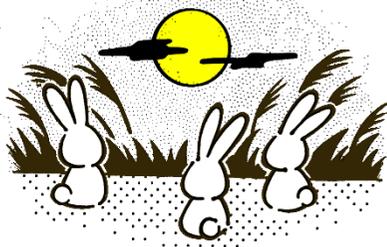
また、現在、義務教育学校、小中一貫校、小中併設校の会員の負担金は、在籍する校長会へ全額払っていますが、該当会員が年々増えるものの小学校籍の会員の割合が少ないため、県連小の会計を圧迫してきています。

このような課題の中、負担金の納入方法について見直しを行うため、今回の理事会で協議をして、その結果を公立中学校長会にお伝えし、検討していただくようにしました。

3 「小学校教育の充実に関する文教施策及び予算について」

県連小として、今年度も広島県教育委員会に対して標題の要望書を提出、意見交換を行います。各種調査等をもとに関係委員会、幹事会で案を作り、今回の理事会に諮ったところです。

今年度は、要望書作成のための調査を行った教育調査委員会、人事給与委員会の委員長も意見交換に出席し、現場の声をより詳細にお伝えするように努めます。



4 全連小対策・調研担当者連絡協議会について

10月21日(金)福岡市において開催されます。内容は、次の通りです。

対策部会（教育調査委員長 尾道市立高須小学校 杉原妙子校長）

- ①学校における働き方改革の進捗状況と課題について
- ②GIGAスクール構想の実現に向けたICT環境整備の進捗状況と課題について

調査研究部会（教育研究委員長 福山市立南小学校 立花睦子校長）

- ①新学習指導要領全面実施3年目に係る取組状況と課題について
- ②教員の資質向上に向けた取組について

5 9月以降の不祥事防止対策重点目標

理事会の中で開催する不祥事防止対策特別委員会において、不祥事防止アンケートの県連小分の結果分析をもとに協議を行いました。全項目の中から課題のあった6つの項目のうち、具体的に取り組むことのできる次の3項目を絞り、県連小独自の後半の目標として定め取組を進めることとしました。

この3項目については、12月中に再調査を行い、取組を検証します。

令和4年度《後半の重点目標》

- ◎ 「決意・原点」等のカード携帯
- ◎ メンタルヘルスの取組
- ◎ 個人面談の充実



▶▶▶▶ 県連小事務局から ▶▶▶▶

◎ 令和5年度の学校数の見込みについて

令和5年度予算作成のため来年度の学校数を調べています。現在のところ、今年度より2校減で、全県では449校、広島市を除くと308校になる見込みです。

◎ 来年度(令和5年度)の主な行事予定

県連小第1回理事会	4月18日(木)	東区民文化センター
県連小総会・研究大会	5月18日(木)	県民文化センター
全連小総会	5月26日(水)	東京都
県連小広島大会	8月22日(火)	広島市
中国地区鳥取大会	12月1日(金)	米子
全連小東京大会	10月19日(木)・20日(金)	東京都